

昔場船山 せきばた 儒者。文政二年肥前國小城郡多久呂生乳、明治二十  
年一月十六日歿（二八九一八七）。諱廉、字立夫、通稱立太郎。別號舟山、  
船山人、船山漱史。父は昔場佩川。初め古賀洞庵に學び、京に出て篠  
崎小竹、梁川星巖等と親く。歸郷して郷黨の教授とたり、うち巖原藩  
に招かれて學政を督した。維新後上京して文教に従事。

著書『皇朝歴代歌』（賴復校、明治七年一月耕讀樓藏版、京都・藤井  
卯兵衛發兌）等。